

株式会社越村商店

環境行動計画

平成 25 年 6 月 14 日

取組方針

株式会社越村商店は、PDCA サイクルに基づいて、時代の変革による顧客ニーズの変化等にも対応するために、日々業務を行っています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境負荷の低減が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和や、リサイクルを通じて地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動を通じ、省資源・省エネルギーに努め、廃棄物の単なる埋め立て・焼却の量を減らし、また環境に配慮したサービスの提供に努めます。
- ② 業種に注目し、騒音や車両の美化等、見た目の美しさも大切にし、さらに積極的に地域の美化に努め、もっとも身近なところから、生活環境の改善に努めます。
- ③ 環境目的・目標を定め、その実現を図り、また定期的な見直しを行い、継続的な改善に努めます。
- ④ 環境・廃棄物及び関連する法的要求事項を遵守します。
- ⑤ 全スタッフが、環境への意識を高め、この方針に沿った行動を行えるよう、従業員教育を行います。

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 25 年 6 月 14 日

株式会社 越村商店

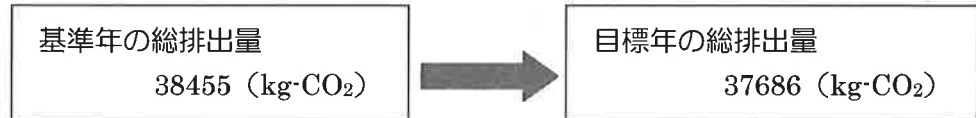
代表取締役

越村 正一

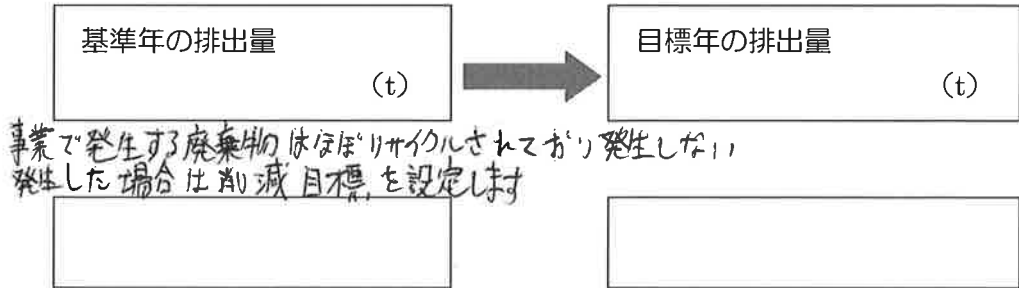
3 環境負荷の低減目標

平成 26 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成 24 年です。)

【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 2%削減する



【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 5%削減する



【目標 3】 水使用量を 5%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

(事務所での取り組み)

- ・ 冷暖房の設定温度を冷房 28℃、暖房 20℃に設定する
- ・ 買い替えの必要な器具は省エネタイプを選定する
- ・ 使用していない電気器具のコードを抜き、待機電力を削減する
- ・ 人のいない場所での消灯を徹底する
- ・ エアコンのフィルターを月 1 回以上清掃する
- ・ 省エネ型のエアコンを導入する
- ・ 使用していないエリアの空調を停止する

(フォークリフトでの取り組み)

- ・ エコドライブに取り組む(アイドリングストップ、ふんわりアクセル)
- ・ 定期的に車両点検を行う

(事務所以外での取り組み)

- ・ チッパー、一軸破碎機の運転時空回ししない

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・ 製造工程から発生するものはすべてリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 水道蛇口に節水こまを設置する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する
- ・ 洗車用のホースに手元コックを取り付ける

5 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境管理責任者を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を定期的にチェックします。